

平新報

發行所 山野邊眞立 電話 五五五

題創刊五週年

主幹 山野邊眞立

帝都の大変難、關東大震災、植竹源太郎、桐谷文平...

警陽新聞經營者中

温情と圓滿酒脱の人 小泉宗雄氏

警陽新聞社長 小泉宗雄氏

純潔慨世學究怠らぬ

立志傳中の一人 山野邊義政氏

辯護士 山野邊義政氏

在平操艦艇界の權威

趣味の人、清情の仁 山田盤磨氏

福島民報中支局長 山田盤磨氏

獨立不羈今日の繁榮

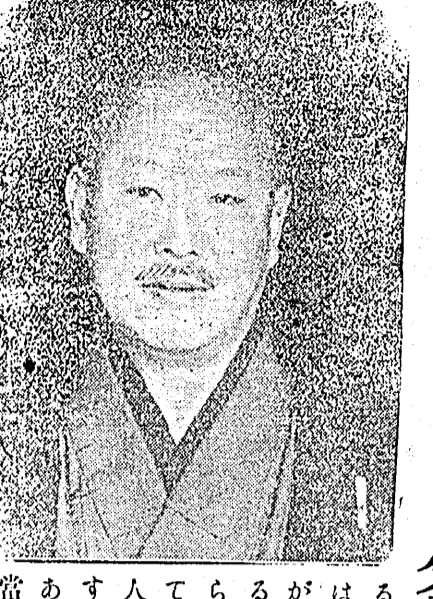
膽略明識の士 山野邊東次郎氏

藥劑師 山野邊東次郎氏

磐城著述家の唯一人

誠意以つて職に忠實なる 菅波齒科醫院 菅波 眞一氏

郷土社 諸根正一氏



諸橋久太郎翁

東北切つての金物商益々隆々として大をなす商店に...



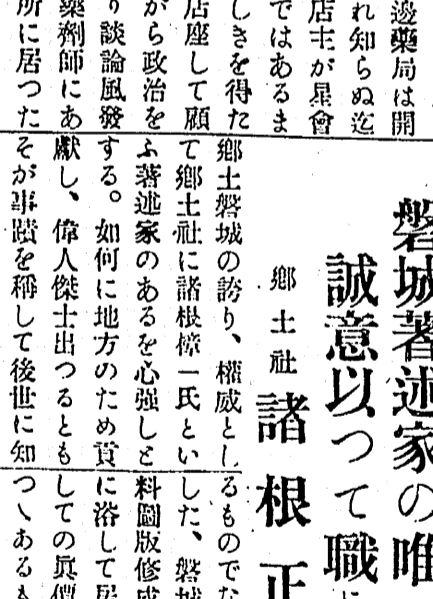
釜屋商店

「釜屋」を築きたるは機を見るに敏に...



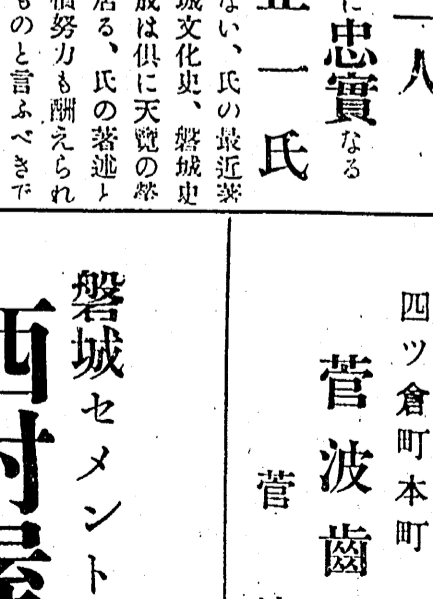
守次氏

早大卒業後、若くして店務かつては消防組にあつて...



山野邊東次郎氏

郷土社 諸根正一氏



菅波眞一氏

郷土社 諸根正一氏

潑刺新進義俠に富み 商才膽略人を抜く

關内油店主 關内正一氏



關内正一氏

地利と時の運人の和と俵の和と繁榮すべきもの...

在平操艦艇界の權威

趣味の人、清情の仁 山田盤磨氏

福島民報中支局長 山田盤磨氏

獨立不羈今日の繁榮

膽略明識の士 山野邊東次郎氏

藥劑師 山野邊東次郎氏

磐城著述家の唯一人

誠意以つて職に忠實なる 菅波齒科醫院 菅波 眞一氏

郷土社 諸根正一氏

大勉強大賣出し 杉重四分板 入荷

安いか? 高いか? ヒヤカシ大歓迎!

平町十五丁目 織田材木店

夏物大見切!!! 秋物荷そろへ

平町三丁目 中野呉服店

清水屋書店

菅波齒科醫院

西村屋薬舗

菅波 眞一氏

陸軍更迭の際の同窓生

警城中学校同窓会中去年八月一日付陸軍省の大更迭の際の異動者左の如くである

任歩兵中佐補近衛歩兵第四聯隊付歩兵少佐正六位勳五等軍醫正津衛成病院付

以上二名 渡邊村出身 高崎 秀夫 夫7 補歩兵第廿五聯隊中隊長北歩兵大尉双葉中學校服務

補歩兵第廿九聯隊中隊長中野 正 夫14 兵大尉 中野 正 夫14

補歩兵第七十九聯隊大隊長歩兵大尉山田健一聯隊中隊長

任工兵少佐補工兵第六大隊付 工兵大尉 田巻 欽 夫12

任工兵少佐補工兵第六大隊付 工兵大尉 田巻 欽 夫12

任工兵少佐補工兵第六大隊付 工兵大尉 田巻 欽 夫12

任工兵少佐補工兵第六大隊付 工兵大尉 田巻 欽 夫12

任工兵少佐補工兵第六大隊付 工兵大尉 田巻 欽 夫12

在平警中同窓生

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

今泉氏は渡邊村の出身で、今泉氏を継ぎ第六回の卒業生である。

即吟

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

吉野かをる

新調警中同窓會

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

新調警中同窓會員名簿は目下印刷中にして八月末には發送の運びになる

警中プール

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

警中プールは九月開場

荒川氏を迎へ

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

學友荒川氏に舟遊

知人消息

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

大和田與平氏警城中

警城中

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

警城中は九月開場

東支鐵道沿線の概況

在朝鮮茂朱 湯原亮夫

東支兩國の國交は今や斷絶物たるの價値ある事は誰しも兩國の外交官は夫々自國を異論はあらず。又此の里が有る。滿洲里から東に支那國境に入り有名な滿洲里がある。滿洲里から東に支那國境に入り有名な滿洲里がある。滿洲里から東に支那國境に入り有名な滿洲里がある。...

裏東京に咲く花

五味宵舟

「娼妓は肉を賣り、藝妓は骨を賣る」と云つたのは昔の事であらう。現代では如何に江戸では賣春十二年吉原の出来でも、單に其れだけで扇屋歌仙が藝妓と名乗つては彼等の社會には移まらなかつた。...

二、藝妓

「娼妓は肉を賣り、藝妓は骨を賣る」と云つたのは昔の事であらう。現代では如何に江戸では賣春十二年吉原の出来でも、單に其れだけで扇屋歌仙が藝妓と名乗つては彼等の社會には移まらなかつた。...

一、東支鐵道

湯原亮夫

東支鐵道は東支兩國の國境を結ぶ重要な交通路である。其の沿線には多くの都市と村莊があり、その発展に大きく寄与している。...

二、東支鐵道の概況

東支鐵道は東支兩國の國境を結ぶ重要な交通路である。其の沿線には多くの都市と村莊があり、その発展に大きく寄与している。...

三、ポグラニー

ポグラニーは東支鐵道沿線の重要な都市の一つである。其の発展は東支鐵道の開通に大きく寄与している。...

新刊

湯原亮夫

新刊の書籍や雑誌の紹介。東支鐵道沿線の発展と其の社會的影響について詳しく解説している。...

裏東京に咲く花

五味宵舟

裏東京の社會情勢と藝妓の生活について詳しく解説している。其の沿線には多くの都市と村莊があり、その発展に大きく寄与している。...

二、藝妓

「娼妓は肉を賣り、藝妓は骨を賣る」と云つたのは昔の事であらう。現代では如何に江戸では賣春十二年吉原の出来でも、單に其れだけで扇屋歌仙が藝妓と名乗つては彼等の社會には移まらなかつた。...

新刊

湯原亮夫

新刊の書籍や雑誌の紹介。東支鐵道沿線の発展と其の社會的影響について詳しく解説している。...

裏東京に咲く花

五味宵舟

裏東京の社會情勢と藝妓の生活について詳しく解説している。其の沿線には多くの都市と村莊があり、その発展に大きく寄与している。...

二、藝妓

「娼妓は肉を賣り、藝妓は骨を賣る」と云つたのは昔の事であらう。現代では如何に江戸では賣春十二年吉原の出来でも、單に其れだけで扇屋歌仙が藝妓と名乗つては彼等の社會には移まらなかつた。...

内科小児科皮膚科
平町 電話五〇七番

植田町
合衆
電話五〇七番

米雜穀味噌醬油
山野邊米店
平町 電話呼出七三四番

X光線科
平町 電話二一九番

柏松
電話五〇七番

平町田町
高久病院
電話五三二番

刊五週年記念と有志の自署

松本栄一
高木孝山
柏原真吾
常川多一
雲内表太郎
關内正一
丹野栄吉
坂田三郎
大井三郎
矢野三郎



も過ぎた、その盆踊りの音
賑取りの名妓甲子の満ち満ち
姐さんもそろそろ足を洗つ
て城山邊りに長火鉢をの
ら二度の左ツマをとると
か、園庭で東京の故山へ
歸つた當八、お戀しいか
盆にダンク、と肩を並
べての平街を散策なか
り居る、秋田に行く途
とか何だか二度の勤めを
三島家の春子夏子と改名
したのか盛んに盛盆當り
聊車で四ツ方面へ飛ばす
相だ、藝者だもの御客の御
供だつてするだらふ、三
丁目を四角三角に仕給ふ
盆盆藝者がどうか知らぬ
此の頭盆前には
玉川から(うさ子)と名乗
る先の(うさ子)の横には
せて居ないとか、三島家
からは(うさ子)山下の
トレント、三島家から
(松葉)と名乗る年増、若
所で、笑葉、園橋家では勝
十代といふ竹の家(あや
子)の妹とある、園真佐の
家から箱上りの(富子)とい
ふ若い、園山形家には
(いね子)といふこれも若い
の、吉野家では若葉の名
の如く若いのであらふ、
■米京には(かつみ)といふ
拾六才だが、がらが相當一
寸離れたが同じく白河出身
の橋家では(鈴丸)といふ
二九から若いところ、
■米京の(金時)は病氣全快
何だか回春園と聞いたま
げたが見當が違つた様だ、
諸君安心し給へとなん、
■おはん一才一才やれ込ん
だとかの事であつたが、
やあ、と歩き居ると難し
居つた人が居つたが何
も悪い事したワケじゃな
い、ねいそうでせう〇〇を
踏み倒す心組じやなし、好
きな人と紙婚旅行したの
に、■時に小高さんその後
の御容態は如何です、と彼
の人が心配して居ました、
それをのボの事、■例の
(友奴)鐵道の人と夫婦にな
つたとかはつかの問石岡邊
二度の勤めをして居るとか
である。

刊創 五週年 志の自著

國有田喜良

山崎光雄

藤原平次郎

吉田有造

清水廣政

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

下川保太郎

石坂信太郎

森本生一

酒井清

仲家 好手博

清水廣政

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

吉田有造

北川良一

木村清治

新島盛

海老原一

小田音治

比佐生一

山崎光雄

山崎光雄

小野寛美

近藤慶花

近藤慶花

近藤慶花

近藤慶花

近藤慶花

近藤慶花

近藤慶花

祝創刊五週年

鹿島村々會議員

黒木美顯

佐藤慶藏

鹿島村

上遠野村々會議員

小澤貞久

平町田町

牛肉販賣

御料理 石川亭

電話四三番

磐崎村

金成新次郎

磐城柔道有段者會

第二期講習會

開期、八月廿四日より五日間

毎日午後七時より

會場、平警察署道場

講師、磐城柔道有段者會の高段者

希望の者は平町紺屋町青天目源一郎四段に申込み

たし。

磐城柔道有段者會長 諸橋守次

磐城中同窓二八會開催

磐中十六回卒業二八會例會を左記の通り開催候條通

知洩れも之れあるべく紙上を通じて案内候也

一、八月二十九日午後六時

一、平町越乃家

當番幹事

二八會々友各位

秋と 服地着荷!

夏服はかなや... 輕便で清潔な夏服の季節となりました。新製のレジャーモードが、豊かに取揃ひました。

- ◆ 黒セリ... 六、五〇〇
- ◆ カシミア... 九、五〇〇
- ◆ パンピス... 五、〇〇〇
- ◆ 白セリ... 二、〇〇〇
- ◆ 白セリ... 三、〇〇〇

平町二丁目 赤かや洋服店 電話二〇三番

内科・外科診療一般 片岡醫院 湯本町驛前通

理化學研究所製 吸入用酸素・酸素吸入器 優良ナル理研・酸素ノ御用意ヲ 確信ニ取揃ひ 開内藥局 電話四〇番

夏の飲料 サツボロビール 金線サイダー リボンシトロン

永山酒造店總發賣元 電話二〇七番

別府温泉より生れた 神靈の靈藥 温泉水キス 此外用温泉キスは今迄且つて世の中に無かつた神祕的の妙藥であります。連續使用しますとも副作用がありません。効力が確實な事とは他藥品の比ではありません。 定價 五十錢 壹圓

平町五丁目 特約店 山野邊藥局 藥劑師 山野邊東次郎

養蚕用寒暖計 農藝消毒藥各種

東京府下流野川町中里三五七

佐川洋服店 電話四一八番